

カエデ類の花たち

県民の森に様々な種類のサクラの花が次々と咲くころ、カエデ類も花開きます。秋の紅葉の鮮やかさとは異なり、淡い色彩の小さな花がひっそりと咲いています。

イタヤカエデ



2020/5/6 葉より先に黄色の花が開きます。遠くから見ると黄色く霞がかかったように見えます。
【右上】2020/10/28 イタヤカエデは黄葉します。

ウリハダカエデ



2024/5/5 葉と一緒に花も芽吹きます。透明感のある黄色い花が穂状に垂れ下がります。雌雄異株、まれに同株。
【左下】2023/10/21 黄色、橙、赤と鮮やかに紅葉します。

オオモミジ



2024/5/5 薄いピンクの小さな花が垂れ下がります。
【右上】2020/10/28 黄色・橙・赤と彩り豊かに紅葉します。

コミネカエデ



2024/6/4 葉が展開したあと淡黄色の花が咲きます。雌雄異株、または同株。
【左下】朱色～赤に紅葉。仲間のミネカエデは稜線近くなどの標高の高い場所に分布し、黄葉するので見分けられます。

ヒトツバカエデ



2022/5/27 黄色い花をつけた花序が立ち上がります。
【右上】2022/10/19 別名マルバカエデ。カエデの仲間には見えない切れ込みのない丸い葉っぱは美しいレモンイエローに色付きます。

ハウチワカエデ



【左】2022/5/6 ハウチワカエデの花は赤。
【右】2024/5/6 コハウチワカエデの花は黄色。
【右上】2024/10/24 ハウチワカエデの紅葉。コハウチワカエデ共に黄色、赤と鮮やかに紅葉します。

コハウチワカエデ